

授業科目	現代文B				2021年度 国語科シラバス
学年（コース）	3 学年	探 究	単位数	3 理系F型は2単位	
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な語彙力を身につけるとともに、文章の読み方を理解し、読解に活用する。 ・評論文の論理的構造と内容を把握し、筆者の主張・論旨を読み取る。 ・自らの主張を論理的に構築し、表現する。 ・小説に描写された場面や、登場人物の言動と心理の推移・表現とその効果などを捉える。文学作品の背景やその作者について理解し、読解を深める。 ・文章記述や発表、議論を通して考えを論理的に表現し合い、また人の意見を理解し考えを深める。 ・問題の読み方・解答の作り方を理解し、入試問題の実践的な演習を行う。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・難解な評論や長編小説を正確に読解する力を身につける。 ・自分の考えを論理的に表現する力を伸ばす。 ・ものの見方や考え方を深めるとともに、人と理解し合い人生を豊かにする態度を養う。 ・入試問題に対応できる力を身につける。 				
評価方法	定期考査・課題の提出・ノート点検・日常の授業での取り組み姿勢などを考慮して総合的に評価する。				
使用教材	教科書 「精選現代文B」（東京書籍） 副教材 「共通テスト対策 現代文完答20」（尚文出版） 大学入試共通テスト準備演習（数研出版） 「即戦ゼミ 入試頻出 新国語問題総演習」（桐原書店） ※現代文単語《評論・小説》（桐原書店）・図説国語（東京書籍）は継続使用				
その他	自分の力で読み解いていくのだという意識で取り組みましょう。				

●授業進度表

授業科目	世界史 B 演習			2021年度
学年・コース	3 学年	探究・文 F 型	単位数	1
	地歴公民科シラバス			
授業内容	国公立・私立大学の入試問題や、大学共通テストの対策のための演習を中心に行う。			
到達目標	<p>これまでに学習した基礎知識をもとに、正しい情報のみを選択することができる。</p> <p>史料から正しい情報のみを取り出して、論理的に判断することができる。</p> <p>歴史的な事象について、資料に基づいて順序立てて論理的に表現することができる。</p>			
評価方法	「知識・技能」(40%)、「思考・判断・表現」(30%)については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については、提出物、小テスト、プレゼン発表、レポート等をもとに評価をする。(30%)			
使用教材	<p>教科書『詳説世界史B』〈山川出版〉</p> <p>副教材『詳説世界史図録』〈山川出版〉</p> <p>『世界史用語集』〈山川出版〉</p> <p>『世界史重要語句 Check List』〈啓隆社〉</p> <p>『大学入学共通テスト世界史』〈山川出版〉</p>			
その他				

授業科目	総合理科			2021年度 理科シラバス
学年・コース	3 学年	探究・文系	単位数 3	
授業内容	<p>化学基礎</p> <p>第1編 物質の構成</p> <p>原子の構造及び電子配置と周期律の関係を理解させる。また、物質の性質については化学結合との関係を理解させ、物質について微視的な見方ができるようにする。</p> <p>第2編 物質の変化</p> <p>物質を学習した後、化学反応の量的関係、酸と塩基の反応及び酸化還元反応から化学反応に関する基本的な概念や法則を理解させるとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。</p> <p>生物基礎</p> <p>第1部 生物の特徴</p> <p>生物の多様性と共通性の視点を身につけ、生物の体を構成する共通の基本単位である細胞の構造と働きを学び、生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解する。</p> <p>第2部 遺伝子とその働き</p> <p>生物と遺伝子について観察、実験などを通して探究し、細胞の働き及びDNAの構造と機能の概要を理解する。</p> <p>第3部 生物の体内環境の維持</p> <p>生物の体内環境の維持について観察、実験などを通して探究し、生物には体内環境を維持する仕組みがあることを理解させ、体内環境の維持と健康との関係について認識する。</p> <p>第4部 生物の多様性と生態系</p> <p>生物の多様性と生態系について観察、実験などを通して探究し、生態系の成り立ちを理解し、その保全の重要性について認識する。</p> <p>探究活動</p> <p>観察・実験などを行い、科目を横断し科学的に探究する力を養う。</p>			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、化学と生物の基本的な概念や原理・法則の理解から科学的な見方や考え方の資質・能力を向上させ、自律した学修者を目指す。 大学入学共通テストおよび私立大学の入試問題を解く力をつけること。 			
評価方法	<p>知識・技能（40点）…定期試験、小テスト</p> <p>思考力・判断力・表現力（30点）…定期試験、授業内活動</p> <p>主体的に学習に取り組む姿勢（30点）…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。</p>			
使用教材	<p>化学基礎(東京書籍) 生物基礎(数研出版)</p> <p>ニューグローバル化学基礎(東京書籍) リードα生物基礎(数研出版)</p> <p>チェック&演習 化学基礎(数研出版) チェック&演習 生物基礎(数研出版)</p>			

授業科目	日本史 B 演習			2021年度
学年・コース	3 学年	探究・文 F 型	単位数	1
	地歴公民科シラバス			
授業内容	国公立・私立大学の入試問題や、大学共通テストの対策のための演習を中心に行う。			
到達目標	<p>これまでに学習した基礎知識をもとに、正しい情報のみを選択することができる。</p> <p>史料から正しい情報のみを取り出して、論理的に判断することができる。</p> <p>歴史的な事象について、資料に基づいて順序立てて論理的に表現することができる。</p>			
評価方法	「知識・技能」(40%)、「思考・判断・表現」(30%)については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については、提出物、小テスト、プレゼン発表、レポート等をもとに評価をする。(30%)			
使用教材	<p>教科書：詳説 日本史 B (山川出版社)</p> <p>地歴高等地図 (帝国書院)</p> <p>副教材：WINSTEP 日本史 B (ラーズ)</p> <p>図説日本史通覧 (帝国書院)</p> <p>日本史重要語句 Check List (啓隆社)</p>			
その他				

